



ティーンチャレンジ・ジャパン

ニュース 2008年秋号

ティーンチャレンジは麻薬・アルコールその他の依存症を克服するために必要なサポートを提供することを目的としています。

◆ティーンチャレンジ50周年記念祝賀会 2008年6月25～27日◆

この半世紀で世界中に広がったティーンチャレンジの歩みを、創立者のデイヴィッド・ウィルカーソン牧師らとともに振り返る大祝賀会が発祥の地ニューヨークで開催されました。ブッシュ大統領夫人からのビデオメッセージやニューヨーク市長のブルームバーグ氏からの祝辞もあり、アメリカではこの働きが国家的に認められ称賛されていることを実感することができました。この日本でもそうなれるように前進して参ります！



↑作業療法にもなっているクラフト

↓できた作品は販売もしています



◆解放訓練センター◆

今年2月に入学した薬物乱用歴10年の生徒は順調に回復のプロセスを通過して8月に第2段階を修了し、現在第3段階、すなわち次の生徒たちのフォローをする練習に入りました。5月に入学してきたギャンブル歴18年の生徒も自分自身と向き合う第1段階を8月にクリアして第2段階に進んでいます。また同じ8月末には50代のアルコール依存の生徒も入学しました。生徒たちは聖書の勉強をはじめ作業やスポーツもしながら回復と自立を目指す毎日を送っています。

アルコール依存症で生徒第1号として昨年入学今年1月にプログラムを修了した渡邊才門は現在インターンとしてフルタイムで生徒たちの指導にあたっています。ティーンチャレンジにとって欠かすことのできないこのインターンの働きを支援して頂いている皆様に感謝致します。(ご送金の際は「インターンのため」とご明記ください。)

所長の山城テモテもセンターでの働きはもちろん高校のセミナーやテレビ・ラジオ番組のインタビュー、雑誌への寄稿など、この働きが日本全国に拡大していくためのPRの分野でも非常に用いられています。



↑ゴスペルシンガーの小板忠氏と

↓心だけでなく身体も健康に！



◆薬物乱用防止講演会◆

沖縄県立中部商業高校で今年で3年目となる薬物乱用防止講演会が9月17日に開かれました。ティーンチャレンジのスタッフと生徒による体験談を通して、現代の高校生の間では遊び程度にしか思われていないかも知れないお酒やドラッグの本当の怖さを伝えることができました。これからもこのような啓発活動に力を注いでいきます。



所長の山城、インターンの渡邊、そして二人の生徒たちが次々に自分の依存症と解放の生々しい体験談を語りました。



その痛々しい実体験に全校生徒668人が教職員も驚くほど熱心に聞き入り、話してよかったと思える感想を書いてくれました。

◆生徒たちの感想◆

「身内にとってもアルコールの好きな人がいて...今日の講演の内容を話してあげようと思いました。」「依存してしまうと誰一人幸せにはなれないことを実感することができました。」「もし間違った道にすすんでしまいそうになった時は、彼らの言葉を思い出して、過ちを犯さないように頑張りたいです。」「悪い誘いがあってもそれを断ることのできる強い意志を持つと思いました。」

◆テレビ・ラジオ◆

ティーンチャレンジの働きが太平洋放送協会の番組「ライブ・ライン」で10月18日(土)と19日(日)に全国各地でテレビ放映されることになりました。30分番組の中で本部の働きやセンターでの生活の様子、在宅サポートの生徒へのインタビューなどがご覧頂けます。

(放送局と時間の詳細は www.pba-net.com でご確認ください)

9月14日には沖縄のラジオ局 FM コザで生徒たちによる依存症からの解放の体験談が50分生放送されました。

下記 URL からダウンロードしてお聴き頂けます。

<http://www.mediafire.com/?0mm3uoasgu3>

(最初の10分は英語、その後日本語)

テレビ・ラジオ番組のDVDをご希望の方はお気軽にお申し付けください



◆在宅サポート◆

事情があつてセンターに入学できない方をサポートしていくシステムを東京、千葉、神奈川、仙台、大阪、広島、和歌山、沖縄など全国各地で展開しています。(上記以外の場所でも可能です)

特に摂食障害(拒食・過食症)や自傷行為(リストカット)、医療薬品依存症などで苦しんでおられる女性の方は一人で悩み続けずにご連絡ください。女性インターンがプライバシーを守りながらご相談に応じます。

女性専用相談アドレス women@teenchallengejapan.com

◆チャレンジ◆

日本社会における麻薬・アルコール依存の問題と増え続ける入学希望者の数に対応するために、10～15名の生徒と4、5名のスタッフが共同生活できるセンターを中国地方に建設することが検討され、現在設計の段階に入っています。(現時点で建物の最低予算が三千万円)生き方を誤ってしまった日本の若者たちに人生をやり直すチャンスを与えることができるように皆様のご理解とご支援をお願い致します。

依存症に苦しむ人々を解放と幸せに導いていくティーンチャレンジの働きは皆様からの温かいご支援で支えられています。

寄付金の送り先: ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン

三菱東京UFJ銀行八王子中央支店普通2281487

沖縄銀行宜野湾支店 普通1377808 郵便振替 記号10080 番号93099991

ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン エグゼクティブ・ディレクター: 木崎智之

理事長: 船津行雄 理事: 内川寿造、池原信徳、マルコム・スミス、野田詠氏、ビル・パリス、藤村良彦、山中知義

〒193-8799 東京都八王子市散田町 5-27-7 八王子西郵便局留 Tel & Fax: 042-668-3306 携帯: 090-4835-0956

メール: info@teenchallengejapan.com ホームページ: <http://www.teenchallengejapan.com> (最終更新日 9/25)